

## 泌尿器科

---

### 【原著論文】

坂梨壺成, 矢津田旬二, 穴見俊樹, 倉橋竜磨, 元島崇信, 村上洋嗣, 神波大己「脂肪を含有する Angiomyolipoma with epithelial cysts (AMLEC) の 1 例」西日本泌尿器科, 86 巻 5 号 Page272-277 (2024.06)

### 【学会】

Mikami Hiroshi, Manabe Shinnosuke, Ishizaki Hiroshi, Arizono Naho, Hamazaki Kazuyo, Urabe Yuuji, Fukui Hideyuki, Watanabe Shinichiro, Yamaguchi Yuuki 「Surgical planning using preoperative MRI simulation in RARP」第 111 回日本泌尿器科学会総会 2024 年 4 月 (横浜・WEB)

Watanabe Shinichiro, Fukui Hideyuki, Urabe Uhji, Mikami Hiroshi, Hamasaki Kazuyo, Arizono Naho, Ishizaki Hiroshi, Manabe Shinnosuke, Kubota Daisuke, Seguchi Yoshiharu 「Experience with robot-assisted laparoscopic radical prostatectomy (RARP) as a multidisciplinary treatment for prostate cancer with bone metastases」第 111 回日本泌尿器科学会総会 2024 年 4 月 (横浜・WEB)

占部裕巳, 坂梨壺成, 眞鍋笙之介, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「済生会熊本病院における RARC の際の Pure ICUD 導入への試み」第 38 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会 2024 年 12 月 (千葉)

坂梨壺成, 三上 洋, 眞鍋笙之介, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 占部裕巳, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「腎神経鞘腫の 1 例」日本泌尿器科学会 第 208 回熊本地方会 2024 年 9 月 (熊本)

眞鍋笙之介, 坂梨壺成, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「Birt-Hogg-Dube (BHD) 症候群による両側腎癌に対し、集学的治療にて腎機能を温存しえた 1 例」日本泌尿器科学会 第 208 回熊本地方会 2024 年 9 月 (熊本)

坂梨壺成, 眞鍋笙之介, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 占部裕巳, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「外傷性腎損傷・尿溢流に対して、腎部分廃絶術や経皮的ボルヒール散布による保存的治療を試みるも外科的治療が必要となった 1 例」日本泌尿器科学会 第 209 回熊本地方会 2025 年 3 月 (熊本)

瀬口芳智, 福井秀幸, 坂田憲亮, 坂梨壺成, 阿南公輝, 眞鍋笙之介, 南 隆広, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 占部裕巳, 三上 洋, 渡邊紳一郎「陰嚢内原発脱分化型脂肪肉腫に対し外科切除を行った 1 例」日本泌尿器科学会 第 209 回熊本地方会 2025 年 3 月 (熊本)

### 【勉強会・セミナー】

占部裕巳, 坂梨壺成, 眞鍋笙之介, 有菌奈穂, 岡 保伸, 濱崎和代, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「当院における尿路変向術における ICUD 導入の試み」全国済生会泌尿器科医会 第 10 回スキルアップセミナー 2024 年 6 月 (東京都千代田区)

渡邊紳一郎, 三上 洋, 福井秀幸, 占部裕巳, 岡 保伸, 濱崎和代, 有菌奈穂, 眞鍋笙之介, 坂梨壺成, 南 隆広, 瀬口芳智「原発性副甲状腺機能亢進症による高 Ca 血症クリーゼに対し、副甲状腺摘除術が奏効した 1 例」第 14 回副甲状腺機能亢進症に対する PTx 研究会 2024 年 9 月 (東京都港区)

渡邊紳一郎「腎細胞癌におけるロボット支援手術の手技について」腎細胞癌 Web Seminar 2024 年 12 月 (・WEB)

渡邊紳一郎、福井秀幸、三上 洋、占部裕巳、岡 保伸、濱崎和代、有菌奈穂、眞鍋笙之介、坂梨  
壺成、南 隆広、阿南公輝、瀬口芳智「泌尿器科におけるロボット手術のスタンダード化」第1回  
全国済生会ロボット支援手術研究会〈シンポジウム〉 2025年1月（東京都港区）

岡 保伸「腎細胞癌の治療 当院の経験を踏まえて」Renal cell Carcinoma Expert seminar 2025  
年2月（熊本・WEB）